

長野西高等学校

通信制だより



2022年(令和4年)7月7日(木)
発行: 第1号(通算30号)
担当: 長野西高等学校 渉外係



箱清水の皆様へ

梅雨の候、皆様にはお変わりありませんでしょうか。

日頃、本校の教育活動に際しまして、ご理解およびご協力をいただき御礼申し上げます。

本年度も長野西高校通信制の活動内容をお知らせ致しますので、ご覧いただきますよう宜しくお願い致します。

「箱清水地区の皆様へ ごあいさつ」

学校長 小金 典子

今年度長野西高校に校長として着任いたしました小金典子と申します。前任校は篠ノ井高校で、校長として3校目の学校となります。出身は雪深い飯山市であり、現在は長野市に在住しております。どうかよろしく願いいたします。箱清水地区の皆様方には、日頃より全日制、通信制の教育活動に対しまして、ご理解ご協力をいただき心より感謝を申し上げます。本校通信制は4月17日、望月サテライト校で学ぶ生徒を含め168名が入学し、また、6月転入学として、6月5日に新たに16名が仲間入りをしました。現在新型コロナウイルス感染状況が少しずつ落ち着きを見せ、今年度は当初の予定どおり面接授業が行われています。通常どおり日曜日と月曜日には生徒が登校しますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて、私は定時制勤務の経験はあるのですが、通信制課程は初めての邂逅となります。日々その学習形態や在籍生徒の状況を見るうちに、数年前の卒業生の手記を読む機会がありました。そこにはこうあります。「今までは自分の癖で、すべて自分一人でやろうとしていました。ですが、どんな人でも一人で生きていけるようになるまでは、誰かに助けってもらったり、誰かに迷惑をかけながら生きています。私はそのことを考えさせてくれたこの学校のことは一生忘れないでしょう。」これを読み、私も一つ勉強をしました。今後とも、長野西高校通信制の更なる発展のため、また、地域の皆様にとって「開かれた学校」となるよう、生徒、教職員一同努めてまいります。今年度もまた一年間よろしくお願い申し上げます。

「長野西高校通信制をよろしく願いします」

通信制教頭 青木 裕士

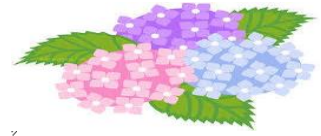
今年度もスタートして早3か月が過ぎようとしています。今年は善光寺の御開帳もあり日曜日は学校の周辺が混雑し、住民の皆様にはご迷惑をおかけしたかと思えます。

さて、世の中ではコロナ禍での生活も3年目を迎え、学校生活もwithコロナがだいぶ浸透してきたように思われます。しかし多くの生徒が一同に会するような行事は依然として見送っている状況であります。週に一度の授業とレポート添削が基本的な「学びの形」である本校ではありますが、生徒が互いの交流を通して主体的深く学べる環境を整えたいと考えています。これからは生徒一人一人の個性を生かし、多様な生活や学習スタイルを許容する社会に向かってゆくと考えられます。その中で長い通信教育の歴史を持つ本校が果たす役割は大きいと感じています。引く続き地域の皆様には温かいご支援をいただきながら生徒の笑顔が輝く学び舎でありたいと願っています。今年もよろしく願いいたします。

<信友会会長挨拶>

生徒会長 田中 萌子

日頃から地域の皆様には大変お世話になっております。本年度は、地域のことをよく知り通信制活動をより一層発信していくことを目標にしています。また、今後も引き続き地域活動（ボランティア活動）の充実を図り、箱清水の皆様にも親しまれるような通信制にしていけるよう生徒一丸となって頑張ります。1年間、よろしくお願いいたします。



通信制3本柱

いつでも 通信制の授業は、面接授業（スクーリング）といい、日曜日にあります。時間割は、自分で計画を立て、年間を見通し出席していきます。レポートは、面接授業に出席し作成することが、望ましいですが時間さえあれば、いつでも自分のペースで作成できます。

どこでも 通信制の学習は、「自学自習」が基本です。レポートを作成して、先生の添削を受けます。自宅でも職場でもどこでも自分のペースで学べます。小諸面接や地域ごとの学習会も利用できます。そこで先生や友達に教わることもできます。

だれでも 年齢や学習歴などに関係なく、誰でも学習できます。幼児がいる人のために「託児室」があります。身体に障害のある人のためには、エレベーター等を用意して学校生活を送りやすいようにしています。

<本年度 学校生活の主な行事>

- ① 遠足 <<7月⇒本年度中止>>
- ② 弦月際 <<8月⇒昨年同様、規模を縮小して実施>>
- ③ 文化行事 <<9月初旬⇒未定>>
- ④ 人権平和教育 <<9月下旬⇒実施>>